

タイトル

markdown-pdfから生成したPDFのサンプルです。

markdownの記法 一覧

一般的なmarkdownの記述を使って、markdown-pdfの生成結果を確認してみたいと思います。

h2～h6 見出し

見出しをmarkdownで記述するには、行の始めに#を付けて、見出しの文字列と半角スペースで区切ります。#の数に応じて<h2></h2>から<h6></h6>まで生成できます。

```
## h2の見出し
### h3の見出し
#### h4の見出し
##### h5の見出し
##### h6の見出し
```

上記のように記述すると、以下のように表示されます。

h2の見出し

h3の見出し

h4の見出し

h5の見出し

h6の見出し

a リンク

リンクを記述するには[リンクを貼りたい文字列](URL "URL先のタイトル")と記述します。URLは相対パスや絶対パスの指定ができます。

```
[Yahoo home](http://www.yahoo.co.jp/ "Yahoo")
[google home](https://www.google.co.jp/ "google")
```

上記のように記述すると、以下のように表示されます。

[Yahoo home \(http://www.yahoo.co.jp/\)](http://www.yahoo.co.jp/)
[google home \(https://www.google.co.jp/\)](https://www.google.co.jp/)

img 画像の埋め込み

画像を埋め込むには![画像の代替文字](画像のURL "画像のタイトル")と記述します。現行のmarkdown-pdfでは、絶対パスの指定が必須です。

```
![サンプル画像](/path-to-your/markdown2pdf/file/markdown/1600x900.png "サンプル画像")
```

table テーブル

テーブルは以下のように、|で囲みます。左寄せや右寄せ、中央揃いは行の区切りに:を用いて表します。:の位置によって寄せ方が変わります。

左寄せ		右寄せ		中央	
:-----		-----:		:-----:	
This		This		This	
column		column		column	
will		will		will	
be		be		be	
left		right		center	
aligned		aligned		aligned	

上記のように記述すると、以下のように表示されます。

左寄せ	右寄せ	中央
This	This	This
column	column	column
will	will	will

be be be
left right center
aligned aligned aligned

ul、ol リスト表記

リスト表記は-と半角スペースを先頭に記述していきます。番号付きリスト表記は1.と半角スペースを先頭に記述していきます。またリストの説明を入れたい場合には先頭に半角スペース4つを追加し、前後を空行で挟みます。

<pre>- hoge - fuga - foo リストの説明(先頭に半角スペース4つを追加し、前後を空行で挟む) - bar</pre>
<pre>1. hoge 2. fuga 3. foo リストの説明(先頭に半角スペース4つを追加し、前後を空行で挟む) 3. bar</pre>

上記のように記述すると、以下のように表示されます。

- hoge
- fuga
- foo

リストの説明(先頭に半角スペース4つを追加し、前後を空行で挟む)

- bar

1. hoge

2. fuga

3. foo

リストの説明(先頭に半角スペース4つを追加し、前後を空行で挟む)

4. bar

em、strong 強調

強調を表すには*で囲みます。

em要素を使った強調は*em*と記述します。

strong要素を使った強調は**strong**と記述します。

上記のように記述すると、以下のように表示されます。

em要素を使った強調は*em*と記述します。

strong要素を使った強調は**strong**と記述します。

code block コード・ブロック

コード・ブロック(本文とは切り離れた複数行のプログラムコード)は` 3つで囲み、言語名を記述します。テーマやエンジンがサポートしている言語によってはシンタックスハイライトしてくれます。

```
` `` ` js
// 本文とは切り離れた場所に複数行のプログラムコードを表示させます
console.log("Hoge");
` `` `
```

上記のように記述すると、以下のように表示されます。

```
// 本文とは切り離れた場所に複数行のプログラムコードを表示させます
console.log("Hoge");
```

del 打ち消し

打ち消しを表すには~2つで囲みます。

~~打ち消したい文字~~

上記のように記述すると、以下のように表示されます。

打ち消したい文字

kbd キーボード

キーボードはmarkdownではサポートされていないため、タグを直接記述する必要があります。markdownはhtmlが混在していてもそのまま表示してくれます。

キーボードは<kbd>Alt</kbd>のように記述します

上記のように記述すると、以下のように表示されます。

キーボードはAltのように記述します

blockquote 引用

引用を表すには>と半角スペースを先頭に記述していきます。また引用のネストも可能です。上記のようにmarkdownを記述すると、以下のように表示されます。

> 引用
> > 引用のネスト

サイトの引用
> Yahoo(サイト名)
> <cite>Yahoo! - yahoo </cite>

上記のように記述すると、以下のように表示されます。

引用

引用のネスト

サイトの引用

Yahoo(サイト名)

Yahoo! – [yahoo \(http://yahoo.co.jp\)](http://yahoo.co.jp)